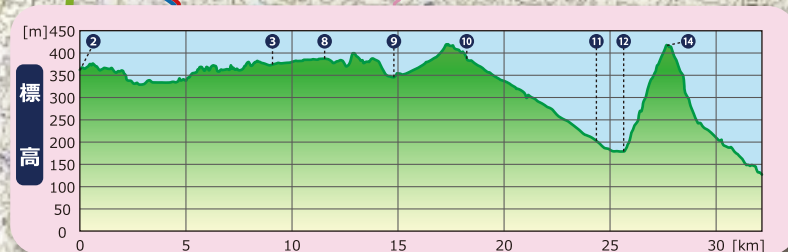




江戸時代の天領は 街道の要衝地。



① 中山一里塚跡
古倉と甲奴の境界となる峠の頂付近に一里塚の跡が残っていたが、現在、塚は数に覆われ見えにくくなっている。



③ 下野の道標
総領町に向かう道との交差点に残っていたと思われる道標。近年の道路改良で新しく作り直され、商店の門先に置かれている。



⑤ 大黒屋道標
上下町の伝統的町並み地区の一角に残されている道標。道路拡幅工事の時、少し移動して残したという。



⑦ 旧郷宿跡
かつて役所の仕事を代行する「郷宿」と呼ばれる公事所があった。その名残を示す虫籠窓やだつが残されている。



⑨ 井永の一里塚
井永の古道沿いに今でも一里塚が残る。正面に見える大きな古木の根元には、「南無阿弥陀仏」の名号石が建っている。



⑪ 竹内の常夜灯
水永の峠を越えてきた道は緩やかに下りながら、小集落を縫うように進む。道沿いには今も常夜灯や辻堂が残っている。



⑬ 坂根地蔵
「かさ地蔵」とも言われ、昭和の初め頃までは近在に知れわたり、多くの参拝者でにぎわっていた。



② 宇賀の辻堂
地元では、郷地蔵(ごうじぞう)さんと呼ばれている。銀の道はこの先で「笠岡ルート」と「尾道ルート」に別れる。



④ 上下大師堂
旧街道に面しており、町の入り口となる場所に大師堂が建立されている。今でも、地域の人々の信仰が厚く、供え物が絶えない。



⑥ 旧角倉家の横門
この門はもともと代官所の門であったが、角倉家が払い下げを受けたもの。すぐ近くの外門も見応えがある。



⑧ 天領代官所跡
幕府の天領であった上下には、代官所が置かれていた。現在は役場支所となっているが、石垣は当時のまま残っている。



⑩ 猫地蔵
庄原市東城の猫山に住む古猫が、ここで息絶えたという伝説が残る。その霊を慰めるため地蔵尊を安置したという。



⑫ 木野山の道標
木野山町の旧街道沿いに残っている小さな道標。府中という字が刻まれているのがわかる。



⑭ 坂根峠の頂上
木野山からの峯越えルートに坂根峠がある。頂上付近にはそれを示す碑が建つ。ここから府中市荒谷へと下る。



凡例			
<宇賀～笠岡 ルート>		銀の道(サイクリング)	
銀の道		銀の道(サイクリング)	
<大森～尾道 ルート>		銀の道	
銀の道		銀の道	
●	主な施設	●	拠点スポット
P	駐車場・駐車可能場所	♿	トイレ(車いす可)
🚻	トイレ	🍽	レストラン・食堂

銀の道(青い線)の一部は、時期によっては草木の生い茂る箇所も有ります。通行が困難な場合は、「銀の道(サイクリング)」ルートをう回路としてご利用ください。

「銀の道」の大部分は地域の皆さんの生活道路です。交通法規を守り、迷惑運転にならない様、注意して運転してください。





いにしえの生活文化と 参勤交代の往時をしのぶ。



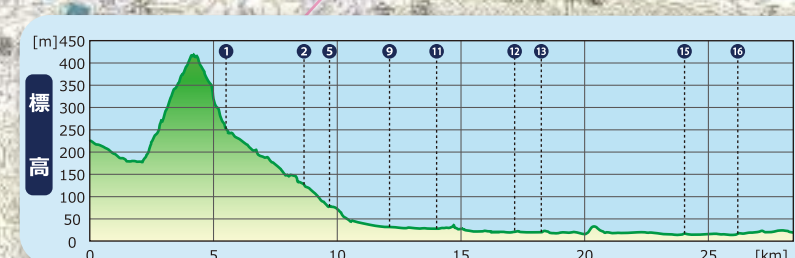
上下から 約 20km
大森から 約 125km



凡例	
銀の道	銀の道(サイクリング)
● 主な施設	● 拠点スポット
P 駐車場・駐車可能場所	トイレ(車いす可)
トイレ	レストラン・食堂

銀の道(青い線)の一部は、時期によっては草木の生い茂る箇所も有ります。通行が困難な場合は、「銀の道(サイクリング)」ルートをう回路としてご利用ください。

「銀の道」の大部分は地域の皆さんの生活道路です。交通法規を守り、迷惑運転にならない様、注意して運転してください。



0 1,000 2,000 3,000m

